

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	Digital Engineering in Broadcasting		
英文授業科目名	Digital Engineering in Broadcasting		
開講年度	2006年度	開講年次	3、4年次
開講学期	5、7学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-国際科目-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	外山 昇		
居室	P-613		

公開E-Mail	授業関連Webページ
toyama@fedu.uec.ac.jp	<a href="http://www.fedu.uec.ac.jp/~toyama/">http://www.fedu.uec.ac.jp/~toyama/</a>

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>本科目は全て英語で行う授業です。従って、英語に興味をもっていることが必須です。どの程度英語力が 必要かは、最初の授業に出席して確かめてください。本授業はTV放送で使われているデジタル伝送技 術関係の勉強が目的です。本授業の到達目標は半年間の勉強のあと、どのようなデジタル技術がTV放 送に使われているかを理解することです。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
<p>まず、英語の勉強を十分に行っておいてください。そして、通信関係の基本知識である、フーリエ級数と 論理回路の基礎を身につけておいてください。</p>

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
<p>英会話ができることが望まれる。他に常日頃から放送のデジタル化に関する新聞記事に注意してい ると、本授業の理解に大変役に立ちます。</p>

<b>【教科書等】</b>
<p>教科書："Digital Television MPEG-1, MPEG-2 and Principles of the DVB Systems," by H. Benoit, Arnood 参考書：「デジタル放送技術」、松尾憲一著、東京電機大学出版局</p>

## 電気通信大学 平成18年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

教科書の中で、最近話題になっている主要部分を取り上げて勉強します。具体的には、Digitization of video signals, Compression of video signals, Error corection codesです。NHK放送技術研究所の公開に見学に行きま  
す（通常、5月の土曜日）。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

本授業は短期留学プログラムの留学生と一緒に学びますので、出席点を重視します。事前の連絡なく3回  
欠席すると、単位を取得することは出来ません。出席点と、レポート及び期末試験で成績を評価します。

### 【オフィスアワー：授業相談】

授業中に予約するか、電子メールで連絡してもらえば、出来るだけ相談に応じるようにします。

### 【学生へのメッセージ】

とにかく、初回の授業に遅れずに出席してください。英語でなくても、途中から人の話を聞いて分かる人  
はいません。

### 【その他】